



Renesas Group Corporate Identity Manual

ルネサス グループCIマニュアル

ルネサス グループ共通／国内用

ver. 1.0	2010.01.15
----------	------------

このデザインマニュアルは、ルネサスグループ・コーポレートアイデンティティ・システム（以下、ルネサスグループCIシステム）の理解と、実際のデザイン展開における制作のガイドラインとなるよう編集されたものです。

本デザインマニュアルは、ルネサスグループCIシステム全体の「核」となるルネサスロゴマークと、社名ロゴタイプ、コーポレートカラー等について解説した「基本デザイン要素」と、各基本デザイン要素の組合せや、使用基準等を解説した「基本デザインシステム」、その基準を基にした具体的なアイテムへの展開事例を紹介した「展開デザインシステム」の3章で構成されています。

本デザインマニュアルは、誰が使用してもデザインのレベルとイメージの質が保てるように配慮して作成されていますが、ここで規定した様々なルールは、デザイン展開を画一的に規制するものではありません。

今後、ルネサスグループCIシステムを成長、発展させるためにも、本デザインマニュアルを十分に理解した上で、基本から応用へと柔軟で創造的な発想に基づいたデザイン展開も重要です。

デザインの実施展開にあたっては、以下の点を必ず厳守してください。

- ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプは、必ずデジタルデータを使用し、色見本により基本色を正確に再現してください。
- 展開デザインシステムの項で示した各アイテムについては、デザイン制作指示書が作成されていますので制作にあたっては、本デザインマニュアルとともに参照してください。
- デザインの実施展開の際に生じてくる事例で、本デザインマニュアルを参照しても解決できない問題等については、事前に所管部にお問い合わせください。

ルネサスグループCIシステムとは

社外、及び社内の人々は、ルネサスグループ各社から発信される様々なコミュニケーションアイテム（ドキュメント類、名刺、封筒等の印刷物や、広告、サイン等のアイテム）のイメージにより、ルネサスグループ各社の外観を視覚的に認識し、また評価します。

コーポレートアイデンティティ・システム（CIシステム）とは、これらすべてのアイテムを目指すべきイメージのもとに、統一的にデザインすることで「ルネサスグループらしさ」を表出するとともに、ルネサスグループ各社の視覚的な企業イメージを形成することを目的としています。

基本デザイン要素

Basic Design Element

- 1-00 基本デザイン要素について
- 1-01 ルネサスロゴマーク
- 1-02 コーポレートカラー
- 1-03 社名ロゴタイプ
- 1-04 正式社名とコミュニケーションネームの使い分け
- 1-05 指定書体

基本デザインシステム

Basic Design System

- 2-00 基本デザインシステムについて
- 2-01 ルネサスロゴマークの表示色 / 基本表示色
- 2-02 ルネサスロゴマークの表示色 / 特殊表現
- 2-03 ルネサスロゴマークと背景色の関係
- 2-04 ルネサスロゴマークのクリアスペース
- 2-05 ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの組合せ / 縦組
- 2-06 ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの組合せ / 横組
- 2-07 ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの組合せ / 縦組
- 2-08 ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの組合せ / 横組
- 2-09 ルネサスロゴマークの基本表示位置
- 2-10 ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプを離して使用する場合
- 2-11 和文正式社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準
- 2-12 英文正式社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準
- 2-13 使用禁止例
- 2-14 ルネサスロゴマークのカラー表現禁止例

展開デザインシステム

Application Design System

- 3-00 展開デザインシステムについて
- 3-1-00 事務用品
 - 3-1-01-1 名 刺／和文 1
 - 3-1-01-2 名 刺／和文 2
 - 3-1-01-3 名 刺／英文 1
 - 3-1-01-4 名 刺／英文 2
 - 3-1-02-1 封 筒／長形3号・角形2号／和文
 - 3-1-02-2 封 筒／洋形4号・角形2号／英文
 - 3-1-03 レターヘッド／和文・英文
 - 3-1-04 書類送付案内
 - 3-1-06 来客用ネームプレート
- 3-7-00 サイン
 - 3-7-01 社 旗
 - 3-7-02 表 札
 - 3-7-03-1 受付サイン
 - 3-7-03-2 受付サイン／表札タイプ
 - 3-7-04-1 形状別サインフォーマット／ネガティブタイプ
 - 3-7-04-2 形状別サインフォーマット／ポジティブタイプ
 - 3-7-05 屋上サイン
 - 3-7-06 施設名表示サイン
 - 3-7-07-1 施設壁面サイン
 - 3-7-07-2 施設壁面サイン／パネルタイプ

基本デザイン要素とは、ルネサスグループCIシステムを形成する「核」であり、最も重要な要素です。

本章で示す基本デザイン要素の「ルネサスロゴマーク」「コーポレートカラー」「社名ロゴタイプ」等は、ルネサスグループCIシステムを的確に表現するために綿密な検討を経て決定されていますので、それぞれの役割を十分に理解した上で使用してください。また、ルネサスグループCIシステムを実現するためには、次章の「基本デザインシステム」で定めた各基本デザイン要素の使用基準を順守し、誤ったイメージ表現をすることのないよう、正確に再現、展開することが重要です。

目次

- 1-01 ルネサスロゴマーク
- 1-02 コーポレートカラー
- 1-03 社名ロゴタイプ
- 1-04 正式社名とコミュニケーションネームの使い分け
- 1-05 指定書体

ルネサスロゴマークは、基本デザイン要素の中で最も重要な要素であり、あらゆるビジュアルコミュニケーションの場面で、ルネサスグループ各社のイメージづくりの「核」として機能するものです。ルネサスロゴマークは、大文字による書体が企業の信頼感と規模感を、シャープなフォルムは、先端性と高い技術力を表しています。また、しなやかな「R」とそれを支えるスクエアは、お客様とルネサスグループが互いに支え合い進化する姿と、お客様にとって最適な最先端のソリューションを提供するルネサスグループを象徴しています。

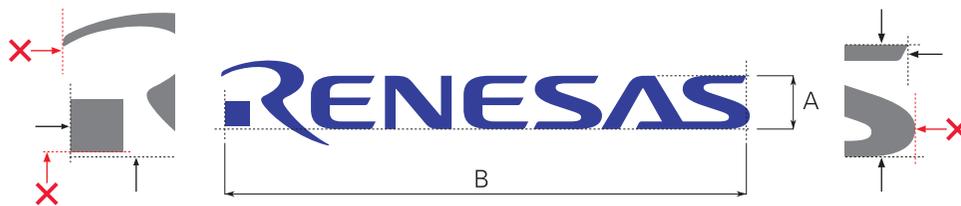
このルネサスロゴマークの展開にあたっては、「基本デザインシステム」で規定された基準に従い、象徴的にかつ効果的に表示しなければなりません。ルネサスロゴマークは、最小使用サイズが設定されていますので、必ず規定サイズ以上で使用してください。

ルネサスロゴマークの再現には必ずデジタルデータを使用し、色見本により基本色を正確に再現してください。

ルネサスロゴマーク

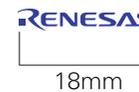


ルネサスロゴマークのサイズの設定位置



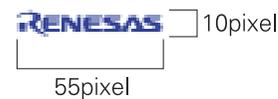
ルネサスロゴマークの表示サイズは、Rのスクウェアの左端からSの右上までを左右サイズ(B)としています。社名ロゴタイプ等との間隔は、R以外の文字の天地サイズ(A)を基準としています。

最小表示サイズ／印刷媒体



印刷媒体におけるルネサスロゴマークは、左右幅18mm以上が望ましい表示サイズです。ただし、印刷等の条件によっては、図示のサイズ以上でも潰れが生じる場合がありますので、個々の制作物に応じて正確に再現できるサイズを最小表示サイズとしてください。

最小表示サイズ／WEBサイト



WEBサイトにおいては、画面表示における可読性を保つため、図示のサイズを最小表示の推奨サイズとしています。表示にあたっては、可能な限り推奨サイズ以上で使用してください。

コーポレートカラー

コーポレートカラーとは、独自の特定色を企業イメージのカラーとして定め、あらゆるビジュアルコミュニケーションの場面でルネサスロゴマークの基本的な表示色や、補足的なデザイン要素として、色彩面からルネサスグループ各社の企業イメージを形成していく重要な要素です。

ルネサスグループとして、コーポレートカラーは、新たに Renesas Blue を設定しました。

Renesas Blue の再現にあたっては必ず色見本、または下記に示す近似色により正確に再現してください。

Renesas Blue



Renesas Blue

DIC C-268

Renesas Blue の近似色

PANTONE Reflex Blue C (94%)

C 95% M 90% ※

R 42 G 40 B 157

※掛け合わせの数値は参考数値です。

印刷に際しては必ず色見本により可能な限り正確に再現してください。

社名ロゴタイプは、社名表示のための専用書体として、可読性とともに、ルネサスロゴマークとの調和を考慮した独自の書体としてデザインされています。社名ロゴタイプには、コミュニケーションネームロゴタイプと、正式社名ロゴタイプ(商号)が制定されています。社名ロゴタイプは、デジタルデータにより再現することを原則とし、文字の変形や、文字の間隔を変えることは認められません。

本項では、「ルネサス エレクトロニクス」の社名ロゴタイプを示していますが、ルネサスグループ各社にも適用されますので、各社の社名ロゴタイプのデジタルデータにより再現してください。ただし、データが使用できない場合に限り指定の書体で代用することもできます。

コミュニケーションネーム

和文コミュニケーションネームロゴタイプ 代用書体: 新ゴ M

ルネサス エレクトロニクス

中文コミュニケーションネームロゴタイプ/繁体字 代用書体: 中黒簡体

瑞薩電子

中文コミュニケーションネームロゴタイプ/簡体字 代用書体: 中黒簡体

瑞萨电子

英文コミュニケーションネームロゴタイプ 代用書体: Univers 55

Renesas Electronics

正式社名

和文正式社名ロゴタイプ 代用書体: 新ゴ M

ルネサス エレクトロニクス株式会社

中文正式社名ロゴタイプ/繁体字 代用書体: 中黒簡体

瑞薩電子株式会社

中文正式社名ロゴタイプ/簡体字 代用書体: 中黒簡体

瑞萨电子株式会社

英文正式社名ロゴタイプ 代用書体: Univers 55

Renesas Electronics Corporation

誤用例

~~NEC エレクトロニクスとルネサステクノロジーの事業統合によるルネサス エレクトロニクスは、マイコン、システムLSI、個別半導体という3つの製品群それぞれの分野でこれまで両社が培ってきた強みを一層強化するような開発リソースの選択と集中を進め、グローバルに高い競争力を持つ強い製品群の育成に力を注いでまいります。~~

文章中の社名表記には、社名ロゴタイプを使用しないでください。

表記例

NEC エレクトロニクスとルネサステクノロジーの事業統合によるルネサスエレクトロニクスは、マイコン、システムLSI、個別半導体という3つの製品群それぞれの分野でこれまで両社が培ってきた強みを一層強化するような開発リソースの選択と集中を進め、グローバルに高い競争力を持つ強い製品群の育成に力を注いでまいります。

文章中の社名表記は、文章と同じ書体を使用します。

コミュニケーションネーム、商号(正式社名)のどちらで表現するかについては、下記の通りです。

<p>コミュニケーションネームとは</p>	<p>商号(正式社名)から、「株式会社」を省略した社名。</p>
<p>コミュニケーションネームの用途</p>	<p>商号(正式社名)を必要とするもの以外は「株式会社」を省略したコミュニケーションネームを使用することができます。</p>
<p>商号(正式社名)を必要とするもの</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 下記文書を含む社外文書 官公庁向け申請・届出・報告書類、契約書、覚書、約定書、協定書注文書、注文請書、委任状、代理人選任届、見積書、提案書、保証書、請求書、領収書、納品書、検収書、株主総会・取締役会の招集通知、その他、当社または取引先が押印すべき文書、または、債権・債務に係わる文書類 2 決算公告 等 3 手形、小切手、株券等の有価証券 4 表彰状、感謝状、招待状 等 5 式典行事、慶弔等に係わる文書・表示 等 6 辞令 7 カタログや、刊行物の奥付 8 人材採用のための広告 9 製造銘版 10 表札 11 協賛表記等において主催者側から商号表記を求められた場合 12 名刺、封筒等、社会通念上、商号を表記する必要のあるもの

※手形類は、名義人が商号(正式社名)でないと記載事項不備となり、取立てに出せなくなります。
また、振込入金口座の名義人も商号でないと入金されません。
取引先には、商号を記載いただくよう十分な徹底をお願いします。

指定書体は、様々なコミュニケーションアイテムにおける製品名や、拠点名、住所等、ルネサスグループCIシステムを構成する主要な文字情報用の書体として、社名ロゴタイプと調和する書体を一般書体の中から選定しています。

これらの指定書体は、ルネサスグループ各社の発信するコミュニケーションアイテム全体に統一感をもたせ、独自のスタイルを形成するための書体として優先的に使用します。
尚、広告表現等、アイテムの機能、目的に応じ、より効果的である場合にはここに示す指定書体以外の書体も使用できます。

和文指定書体	指定書体	代用書体	英文指定書体	指定書体	代用書体
札幌仙台東京名古屋大阪広島福岡 あいうえおかきくけこサシスセン	新ゴB	DFP 特太ゴシック体 DF 特太ゴシック体 HGP 創英角ゴシックUB HG 創英角ゴシックUB	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789&%?!/"',.	Univers 75 Black	Helvetica Black Arial Black
札幌仙台東京名古屋大阪広島福岡 あいうえおかきくけこサシスセン	新ゴM	HG ゴシック E-PRO HGS ゴシック E HG ゴシック E TBP ゴシック B TB ゴシック B MSP ゴシック E	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789&%?!/"',.	Univers 65 Bold	Helvetica Bold
札幌仙台東京名古屋大阪広島福岡 あいうえおかきくけこサシスセン	新ゴR	TBP ゴシック R TB ゴシック R MSP ゴシック MS ゴシック	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789&%?!/"',.	Univers 55	Helvetica Regular Arial
札幌仙台東京名古屋大阪広島福岡 あいうえおかきくけこサシスセン	新ゴL	HGS ゴシック M HG ゴシック M MSP ゴシック M	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789&%?!/"',.	Univers 45 Light	Helvetica Light Verdana
札幌仙台東京名古屋大阪広島福岡 あいうえおかきくけこサシスセン	小塚明朝 M	MS 明朝	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789&%?!/"',.	Times Roman	Times New Roman

※和文の指定書体である「新ゴ」が入手できない場合は、ゴシック系の書体を代用書体とすることもできます。

※「新ゴ」「ゴシック体」は、ここに示す以外の太さのタイプも使用できます。

基本デザインシステムとは、各基本デザイン要素を実際のアイテムにデザイン展開する際の、ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプの併記基準や、カラー表現、使用禁止例等、基本的な「ルール」を規定し、デザインシステムとして体系化したものです。

ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプを中心とする基本デザイン要素は、この基本デザインシステムによる「ルール」を適用することで、様々な媒体に視覚的な関連性を持たせることができるとともに、ルネサスグループ独自のデザインスタイルを形成することができます。

目次

- 2-01 ルネサスロゴマークの表示色 / 基本表示色
- 2-02 ルネサスロゴマークの表示色 / 特殊表現
- 2-03 ルネサスロゴマークと背景色の関係
- 2-04 ルネサスロゴマークのクリアスペース
- 2-05 ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの組合せ / 縦組
- 2-06 ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの組合せ / 横組
- 2-07 ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの組合せ / 縦組
- 2-08 ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの組合せ / 横組
- 2-09 ルネサスロゴマークの基本表示位置
- 2-10 ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプを離して使用する場合
- 2-11 和文正式社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準
- 2-12 英文正式社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準
- 2-13 使用禁止例
- 2-14 ルネサスロゴマークのカラー表現禁止例

ルネサスロゴマークは、コーポレートカラーのRenesas Blueを基本表示色とし、白、または白地に近い背景色に表示することを基本とします。(ポジ表現)

したがってルネサスロゴマークは、可能な限りこの基本表示色により再現してください。

また、より柔軟な展開性を得るため、Renesas Blueの地色にルネサスロゴマークを白で表示することもできます。(リバース表現)

基本表示色の再現にあたっては必ず、色見本、または基本デザイン要素1-02で示す特色、及び近似色により正確に再現してください。

ルネサスロゴマークは、可能な限り基本表示色であるRenesas Blueで表示しますが、帳票やラベル、チラシ等、印刷、表示色等の制約から、基本表示色以外の色による表現を余儀なくされます。

そのような場合には基本色以外での表示が可能です。

ただし、識別性の低い色(黄色等)や、ルネサスのイメージを損ねるような色(ピンクや蛍光色等)は使用しないよう注意してください。

識別色について不明な点や、判断しかねる場合には、必ず事前に所管部に確認してください。

基本表示色 / ポジ表現



ルネサスロゴマーク : Renesas Blue

背景色 : 白

基本表示色 / リバース表現



ルネサスロゴマーク : 白

背景色 : Renesas Blue

モノクロ印刷の場合

ポジ表現



ルネサスロゴマーク : 黒

背景色 : 白

リバース表現



ルネサスロゴマーク : 白

背景色 : 黒

ルネサスロゴマークは、特殊な効果が必要なアイテム(銘板や賞状等)には、所管部の承認を得た上で金、または銀で表示することもできます。下図では、ルネサスロゴマークの金と銀による表現と、黒を含めた様々な表現を示していますので、アイテムの目的に応じた効果的な表現を選択してください。

ルネサスロゴマークは、アイテムの素材(金属、石材等)によっては基本表示色による表現が効果的でない場合があります。その場合には、アイテムの素材を活かした素材色による表現もできます。ただし、印刷アイテムにおいては、ルネサスロゴマークを立体的(影や、グラデーション等)に表現することは原則として認められません。

特殊表現 / 印刷色

特殊表現 / 素材色※ / 表示例



金 / ポジ表現



銀 / ポジ表現



金 / リバース表現



銀 / リバース表現



ルネサスロゴマーク : ツヤ金

地色 : ツヤ無し金



ルネサスロゴマーク : ツヤ銀

地色 : ツヤ無し銀



ルネサスロゴマーク : 黒

地色 : ツヤ無し金



ルネサスロゴマーク : 黒

地色 : ツヤ無し銀



ルネサスロゴマーク : 金

地色 : 黒



ルネサスロゴマーク : 銀

地色 : 黒

素材色とは、金属、石材等の素材の色のことをいいます。ここでは真鍮等の金色イメージと、ステンレス等の銀色イメージの素材色の表示例を示しています。



ルネサスロゴマーク : 切り文字磨き仕上げ (光沢)
板 面 : HL仕上げ・梨地・燻し仕上げ等 (ツヤ無し)



ルネサスロゴマーク : 切り文字磨き仕上げ (光沢)
板 面 : HL仕上げ・梨地・燻し仕上げ等 (ツヤ無し)



ルネサスロゴマーク : 切り文字HL仕上げ (ツヤ無し)
板 面 : 梨地・燻し仕上げ等 (ツヤ無し)



ルネサスロゴマーク : 切り文字HL仕上げ (ツヤ無し)
板 面 : 梨地・燻し仕上げ等 (ツヤ無し)

HL : ヘアライン

ルネサスロゴマークは、基本表示色のRenesas Blueにより、白、または白地に近い背景色に表示することを基本としますが、規定の背景色が使用できない場合や、アイテムの目的に応じた効果的な表現が求められる場合には、規定の背景色以外の使用も可能です。
 図は、基本表示色によるルネサスロゴマークが背景色の濃淡により、ポジ表現からリバース表現(白ヌキ)へ変わる目安を示しています。

その判断基準は、背景色におけるルネサスロゴマークの識別性を考慮した視覚的イメージによります。
 背景色はここに示す以外の色も想定されますが、ここに示す基準を判断の目安とし、ルネサスロゴマークの識別性、またルネサスグループのイメージを損ねることのないよう適切な判断が必要です。

適切な背景色であるか、否か、判断しかねる場合には、必ず事前に所管部に確認してください。



ルネサスロゴマークの表示にあたっては、その象徴性や、訴求効果の面から、ルネサスロゴマークの周囲には、他の文字や、図形等の要素がない状態が理想です。

クリアスペースとは、他の要素等から、ルネサスロゴマークを隔離、保護し、その独立性を確保するために設定した余白（空間）基準です。図に示したのは確保すべき最小限度のクリアスペースですが、実際の表示にあたっては、可能な限り基準以上のクリアスペースを確保するようにしてください。

不明な点や、特殊な事例により、基準以下のクリアスペースとなる場合には、事前に所管部の確認と承認が必要です。



ルネサスロゴマークのクリアスペース設定位置



クリアスペースの最小基準範囲内はもとより、基準以上であっても、ルネサスロゴマークの近くに大きな文字や、印象の強い文字、図形等の表示は可能な限り避けてください。

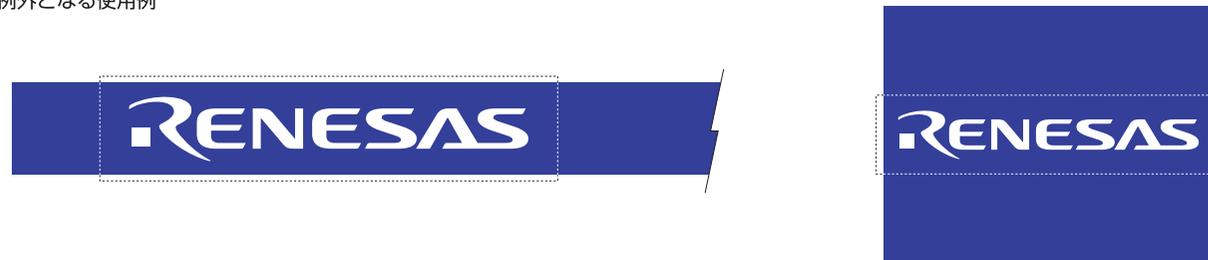
禁止例



ルネサスロゴマークを効果的に訴求することを目的とするサイン展開においては、限定された表示面の中で、クリアスペースを確保しつつ、可能な限りルネサスロゴマークを大きく表示する必要があります。その際、ルネサスロゴマークの上下、または左右に十分な余白を持つ形状のサイン（右図参照）に限り、表示面とルネサスロゴマークとの視覚的なバランスを優先するため、クリアスペースの基準以下のサイズ設定が認められます。

ただし、ルネサスロゴマークの周辺に他の要素を表示する場合には、その要素との間隔はクリアスペースの基準に準じてください。

例外となる使用例



ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプを一体化して表示する場合の組合せ規定です。

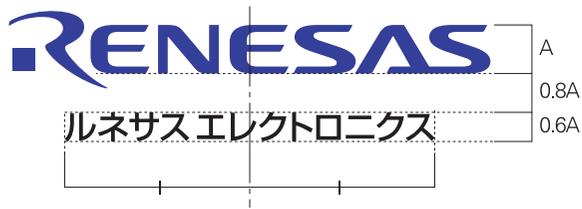
ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの間隔、及びサイズ関係が固定化された組合せは、本項に示す縦組と次項2-06で示す横組の2タイプが設定されており、これ以外の組合せは原則として認められません。

ただし、規定のサイズ基準による社名ロゴタイプが字数により、小さく、または大きく見える場合がありますので、下図に示す社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整により、ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプの最適な組合せとしてください。

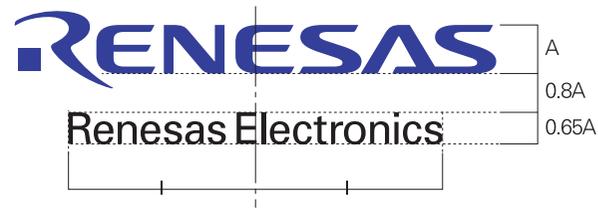
本項では、「ルネサス エレクトロニクス」のコミュニケーションネームロゴタイプを組合せ例として示していますが、ルネサスグループ各社の組合せデータも作成されています。

ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの組合せの使用にあたっては、各社ごとのデジタルデータにより再現してください。

ルネサスロゴマークと和文コミュニケーションネームロゴタイプの組合せ／縦組



ルネサスロゴマークと英文コミュニケーションネームロゴタイプの組合せ／縦組



社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整

ルネサスロゴマークの左右幅 (B) に対して、和文、または英文社名ロゴタイプの幅が

93% (0.93B) 以上、107% (1.07B) 未満の場合：

ルネサスロゴマークの左右揃え 1.0B (100%) とします。

50% (0.5B) 未満の場合：社名ロゴタイプを 110% 拡大します。

170% (1.7B) 以上の場合：社名ロゴタイプを 90% 縮小します。



ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプを一体化して表示する場合の組合せ規定です。

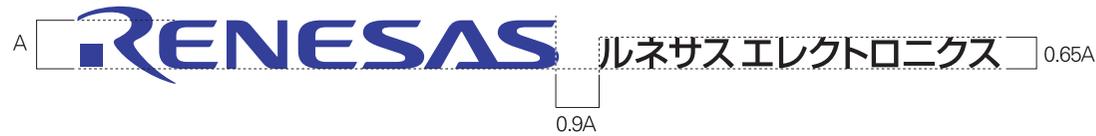
ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの間隔、及びサイズ関係が固定化された組合せは、本項に示す横組と前項2-05で示す縦組の2タイプが設定されており、これ以外の組合せは原則として認められません。

ただし、規定のサイズ基準による社名ロゴタイプが字数により、小さく、または大きく見える場合がありますので、下図に示す**社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整**により、ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプの最適な組合せとしてください。

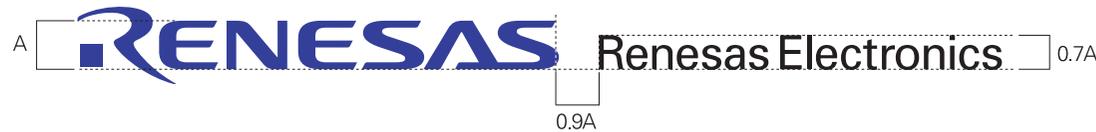
本項では、「ルネサス エレクトロニクス」のコミュニケーションネームロゴタイプを組合せ例として示していますが、ルネサスグループ各社の組合せデータも作成されています。

ルネサスロゴマークとコミュニケーションネームロゴタイプの組合せの使用にあたっては、各社ごとのデジタルデータにより再現してください。

ルネサスロゴマークと和文コミュニケーションネームロゴタイプの組合せ／横組



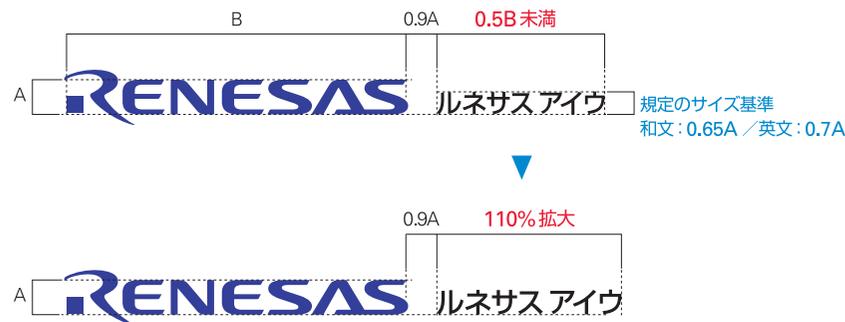
ルネサスロゴマークと英文コミュニケーションネームロゴタイプの組合せ／横組



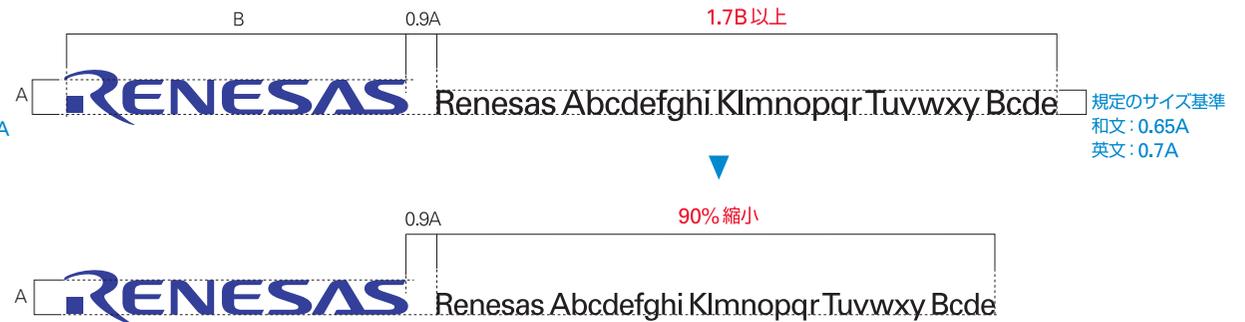
社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整

ルネサスロゴマークの左右幅 (B) に対して、和文、または英文社名ロゴタイプの幅が

50% (0.5B) 未満の場合：社名ロゴタイプを 110% 拡大します。



170% (1.7B) 以上の場合：社名ロゴタイプを 90% 縮小します。

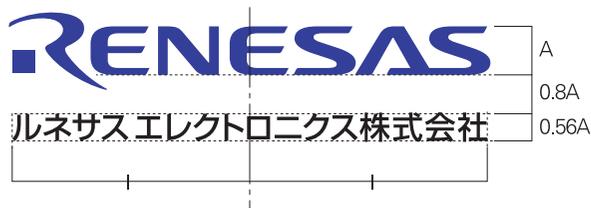


ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプを一体化して表示する場合の組合せ規定です。ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの間隔、及びサイズ関係が固定化された組合せは、本項に示す縦組と次項2-08で示す横組の2タイプが設定されており、これ以外の組合せは原則として認められません。

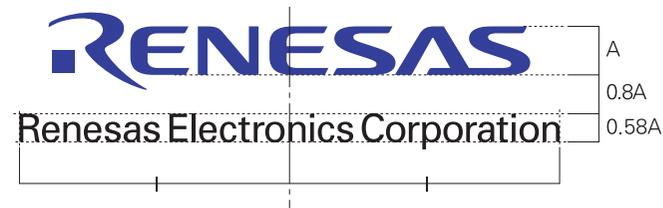
ただし、規定のサイズ基準による社名ロゴタイプが字数により、小さく、または大きく見える場合がありますので、下図に示す社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整により、ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプの最適な組合せとしてください。

本項では、「ルネサス エレクトロニクス」の正式社名ロゴタイプを組合せ例として示していますが、ルネサスグループ各社の組合せデータも作成されています。ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの組合せの使用にあたっては、各社ごとのデジタルデータにより再現してください。

ルネサスロゴマークと和文正式社名ロゴタイプの組合せ／縦組

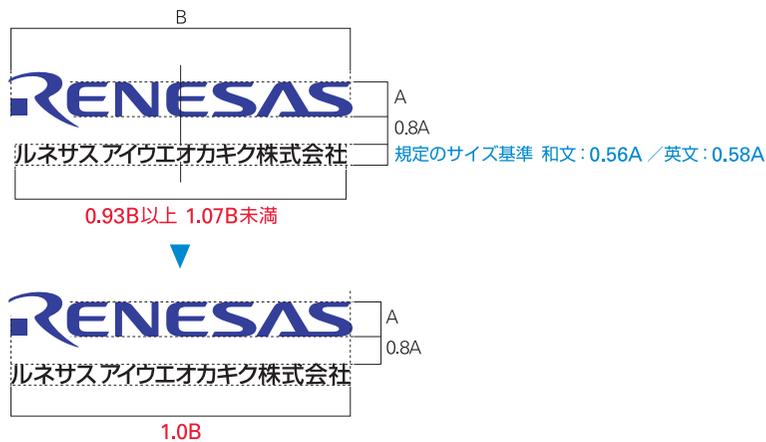


ルネサスロゴマークと英文正式社名ロゴタイプの組合せ／縦組

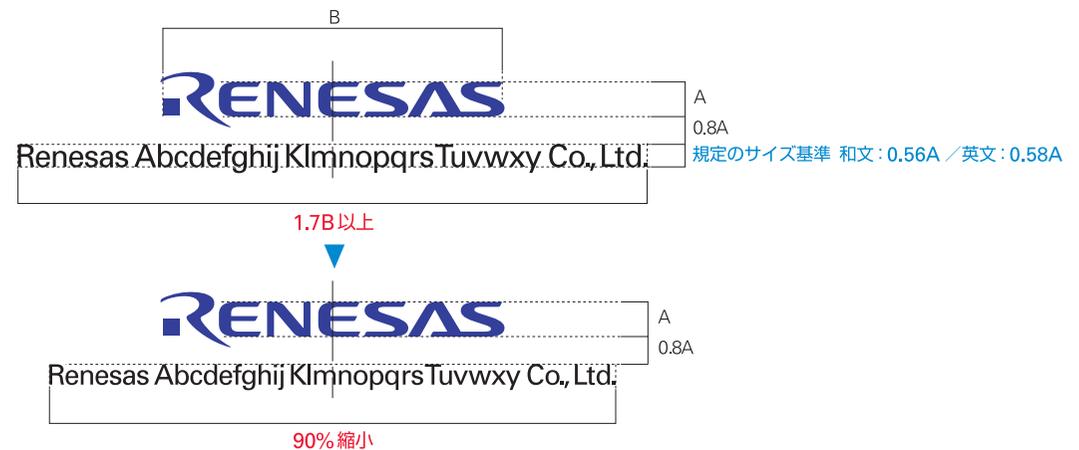


社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整

ルネサスロゴマークの左右幅 (B) に対して、和文、または英文社名ロゴタイプの幅が 93% (0.93B) 以上、107% (1.07B) 未満の場合：ルネサスロゴマークの左右揃え 1.0B (100%) とします。



170% (1.7B) 以上の場合：社名ロゴタイプを90%縮小します。

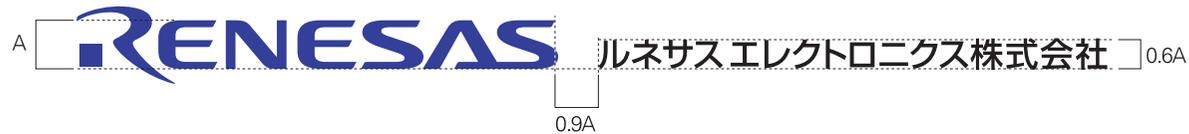


ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプを一体化して表示する場合の組合せ規定です。ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの間隔、及びサイズ関係が固定化された組合せは、本項に示す横組と前項2-07で示す縦組の2タイプが設定されており、これ以外の組合せは原則として認められません。

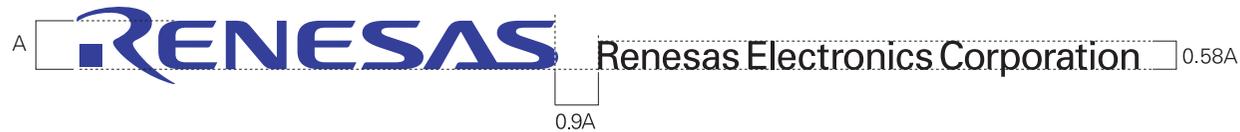
ただし、規定のサイズ基準による社名ロゴタイプが字数により、小さく、または大きく見える場合がありますので、下図に示す社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整により、ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプの最適な組合せとしてください。

本項では、「ルネサス エレクトロニクス」の正式社名ロゴタイプを組合せ例として示していますが、ルネサスグループ各社の組合せデータも作成されています。ルネサスロゴマークと正式社名ロゴタイプの組合せの使用にあたっては、各社ごとのデジタルデータにより再現してください。

ルネサスロゴマークと
和文正式社名ロゴタイプの組合せ／横組



ルネサスロゴマークと
英文正式社名ロゴタイプの組合せ／横組



社名ロゴタイプの視覚的サイズ調整

ルネサスロゴマークの左右幅 (B) に対して、和文、または英文社名ロゴタイプの幅が

170% (1.7B) 以上の場合：社名ロゴタイプを90%縮小します。



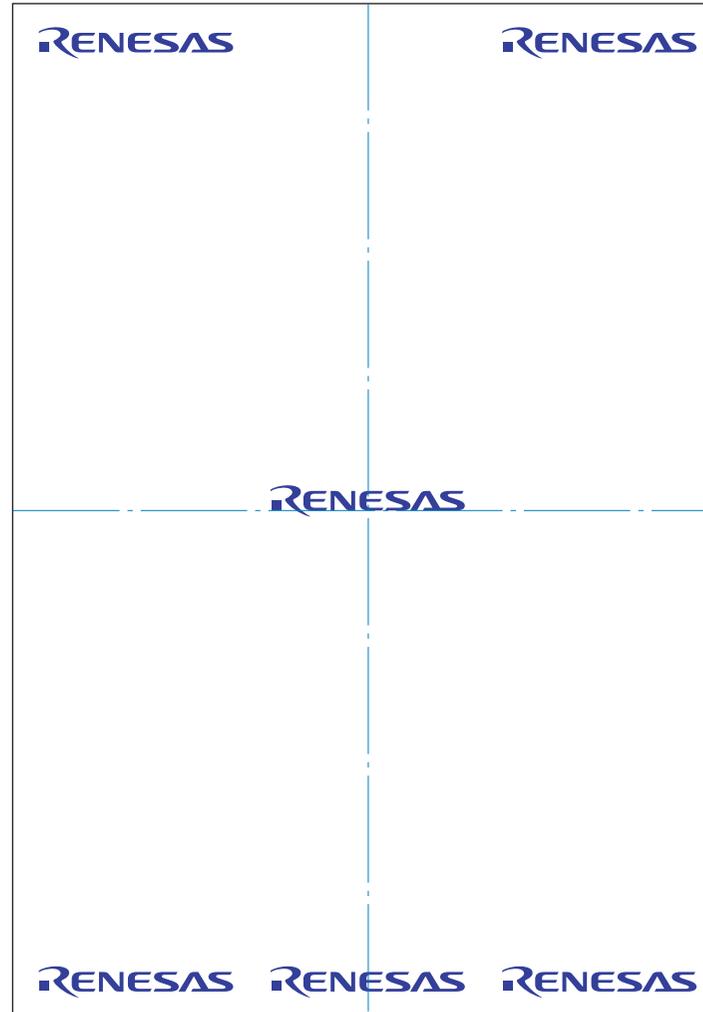
ルネサスロゴマークは、アイテムにおける基本的な表示位置が設定されています。ルネサスロゴマークは、図に示す6通りを基本表示位置としていますが、表示面の右上を最優先表示位置とし、可能な限りこれに準じてください。

尚、アイテムでの表現により、それが効果的である場合には表示位置を調整することも可能です。

ルネサスロゴマークの表示サイズについては規定されていませんので、展開にあたっては、この表示位置を目安にクリアスペースを順守し、アイテムの表示スペース、機能、目的、表現により、最適なサイズを設定してください。

ルネサスロゴマークの基本表示位置

ルネサスロゴマークの最優先表示位置



ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプを離して使用する場合の基本的な表示位置と組合せパターンを示しています。

ルネサスロゴマークは、紙面の右上を最優先表示位置としていますので可能な限りこれに準じてください。

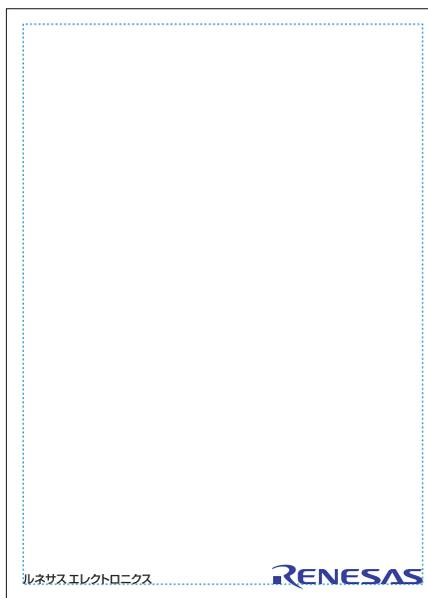
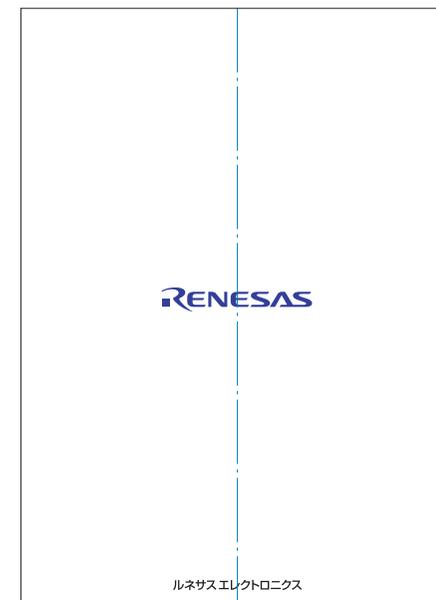
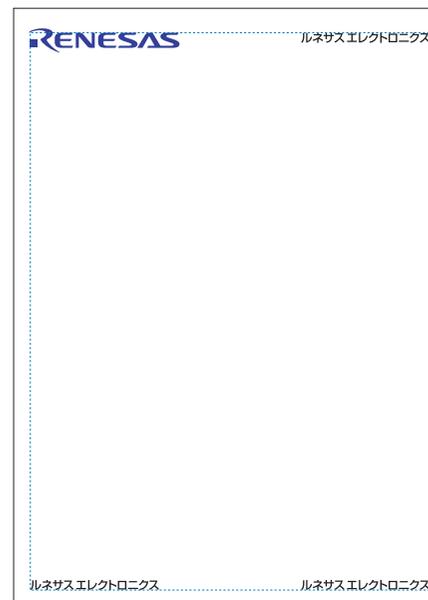
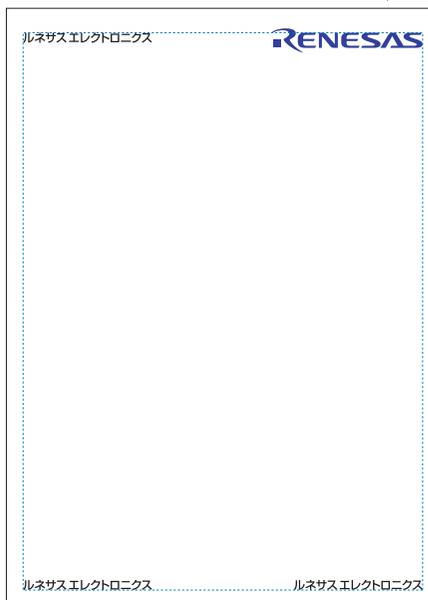
尚、ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプは、アイテムでの表現により、それが効果的である場合には表示位置を調整することも可能です。

ルネサスロゴマークと社名ロゴタイプの表示サイズについては規定されていませんので、展開にあたっては、この表示位置基準を目安にクリアスペースを順守し、アイテムの表示スペース、機能、目的、表現により、最適なサイズを設定してください。

本項では、「ルネサス エレクトロニクス」のコミュニケーションネームを表示例として示していますが、ルネサスグループ各社の場合も同様です。

※英文社名ロゴタイプの場合も同様です。

ルネサスロゴマークの最優先表示位置 ▼



和文正式社名ロゴタイプと工場、営業所等の拠点名、住所等を併記する場合の各要素のサイズと間隔を示した基本的な併記基準です。展開にあたってはこの併記基準を各要素のサイズ設定の目安として、アイテムの表示スペース、機能、目的、表現に応じたレイアウトを設定してください。また、それが最適なバランスである場合には、ここに示す基準値以外のサイズ、間隔とすることもできます。

本項では、「ルネサス エレクトロニクス」の正式社名ロゴタイプを併記例として示していますが、ルネサスグループ各社の場合も同様です。

併記基準の縦組では左揃えによる基準を示していますが、右揃え、センター揃えのレイアウトの場合も同様の設定数値です。

使用書体

拠点名・住所等：和文指定書体／新ゴL

英文・数字指定書体／Univers 45 Light

代用書体／指定書体 1-05 参照

和文の中の英数字は、和文の天地揃えのサイズとします。

和文社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準／縦組

0.5a a **ルネサス エレクトロニクス株式会社**
 0.8a 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753 〒211-8668
 Tel: 000-000-000 Fax: 000-000-0000

a **ルネサス エレクトロニクス株式会社** 福岡営業所 a
 0.5a
 福岡県福岡市博多区御供所町 1-1 西鉄祇園ビル 〒812-8626
 Tel: 000-000-0000 Fax: 000-000-0000

0.5a a **ルネサス エレクトロニクス株式会社**
 0.9a 福岡営業所
 0.4a 0.8a 福岡県福岡市博多区御供所町 1-1 西鉄祇園ビル 〒812-8626
 Tel: 000-000-0000 Fax: 000-000-0000

半角アキ
ルネサス エレクトロニクス株式会社
 □□□事業本部 □□□工場
 □□県□□□市□□□区□□□町 00-00 〒000-0000
 Tel: 000-000-0000 Fax: 000-000-0000

和文社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準／横組

a **ルネサス エレクトロニクス株式会社** 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753 〒211-8668 0.8a
 0.5a

英文正式社名ロゴタイプと工場、営業所等の拠点名、住所等を併記する場合の各要素のサイズと間隔を示した基本的な併記基準です。展開にあたってはこの併記基準を各要素のサイズ設定の目安として、アイテムの表示スペース、機能、目的、表現に応じたレイアウトを設定してください。また、それが最適なバランスである場合には、ここに示す基準値以外のサイズ、間隔とすることもできます。

本項では、「ルネサス エレクトロニクス」の正式社名ロゴタイプを併記例として示していますが、ルネサスグループ各社の場合も同様です。

併記基準の縦組では左揃えによる基準を示していますが、右揃え、センター揃えのレイアウトの場合も同様の設定数値です。

使用書体

拠点名・住所等：英文・数字指定書体／Univers 45 Light
 代用書体／指定書体 1-05 参照

英文社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準／縦組

0.6a a
 0.7a **Renesas Electronics Corporation**
 1753, Shimonumabe, Nakahara-ku, Kawasaki-shi,
 Kanagawa, 211-8668, Japan
 Tel:+81-0-000-0000 Fax:+81-0-0000-0000

0.5a
 a **Renesas Electronics Corporation Fukuoka Factory** a
 1-1, Gokyouyomachi, Hakata-ku, Fukuoka-shi,
 Fukuoka, 812-8626, Japan
 Tel:+81-0-000-0000 Fax:+81-0-0000-0000

0.6a a
 0.8a **Renesas Electronics Corporation**
 0.4a **Abcde Development Center**
 0.7a 1753, Shimonumabe, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa, 211-8668, Japan
 Tel:+81-0-000-0000 Fax:+81-0-0000-0000

英文社名ロゴタイプと拠点名・住所等の併記基準／横組

0.6a
 a **Renesas Electronics Corporation** 1753, Shimonumabe, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa, 211-8668, Japan 0.7a

ルネサスロゴマーク、及び社名ロゴタイプ等の基本要素は、正しく使用することにより、はじめて本来の機能を発揮し、望ましいイメージを訴求することができます。したがって各要素の誤った使用は、統一性を損なうだけでなく、見る人に誤ったルネサスグループのイメージを伝えてしまうことになるため、絶対に行わないでください。

ここでは使用禁止例の一部を示していますが、ここに示す以外の誤った表示と思われる場合や、判断しかねる場合には、必ず事前に所管部に確認してください。



ルネサスロゴマークの要素を変形、加工しない。



ルネサスロゴマークの字間を変えない。

ルネサスロゴマークを他の書体で代用しない。



ルネサスロゴマークを長体、平体、斜体等に変形しない。



ルネサスロゴマークにパースをつけない。



ルネサスロゴマークをアウトラインで表現しない。



印刷媒体においてはルネサスロゴマークに影、立体化等、特殊な表現をつけない。



ルネサスロゴマークをストライプで表現しない。



ルネサスロゴマークを不適切な解像度で使用しない。



ルネサスロゴマークを枠で囲まない。



クリアスペースの最小基準範囲内はもとより、範囲外であっても印象の強い要素を近くに表示しない。



Rマークのみを単独で使用しない。



ルネサスロゴマークと製品ロゴを近い位置関係で併記しない。



社名ロゴタイプを長体、平体等に変形しない。

ルネサスロゴマークのカラー表現禁止例

ルネサスロゴマークの表示色は、コーポレートカラーを正しく再現することにより、はじめて本来の機能を発揮し、望ましいイメージを訴求することができます。

ルネサスロゴマークの誤ったカラー表現は、ルネサスロゴマークの識別性が損なわれるだけでなく、見る人に誤ったルネサスグループのイメージを伝えてしまうことになるため、絶対に行わないでください。

ここではルネサスロゴマークのカラー表現における禁止例の一部と適切な表現の事例を示しています。ただし、ここに示す以外の誤ったカラー表現と思われる場合や、判断しかねる場合には、必ず事前に所管部に確認してください。



印刷や、表示色等に制約がない限り、ルネサスロゴマークを基本色以外で表示しない。



ルネサスロゴマークを2色で表示しない。



ルネサスロゴマークを識別性の低い色で表示しない。



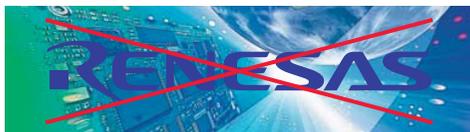
基本色によるルネサスロゴマークを不適切な背景色に表示しない。(2-03参照)



ルネサスロゴマークを識別性の低い背景色で表示しない。



ルネサスロゴマークの識別性を損ねるコントラストの強いパターン等の背景に表示しない。



ルネサスロゴマークの識別性を損ねる写真、イラスト等の背景に表示しない。

